

令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和年4月18日に新吉田小学校（本校）123人、神奈川県（公立）73380人、全国（公立）1028203人の6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の調査結果の概要をお知らせします。

《教科別学習状況調査結果の概評》

平均正答率（％）

- 国語 新吉田小 **63%** 全国 **63・8%** 全国平均に比し、若干課題が見られるところがあった。
- 算数 新吉田小 **69%** 全国 **66.6%** 全国平均に比し、若干上回る結果が得られた。

◎全国の正答率と比較して結果に特徴のある問題

全国よりも上回った問題

小学校 国語 （書く能力）

・目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。

（話す・聞く能力）

・話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の考えをまとめる。

（読む能力）

・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む。

小学校 算数

（数学的な考え方）

・資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述できる。

（数量や図形についての技能）

・2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍かを読み取ることができる。

（数量や図形についての知識・理解）

・示された除法の式の意味を理解している。

全国よりも下回っている問題

・情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方を捉える

・目的に応じて、質問を工夫する。

・目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む。

・示された計算の仕方を解釈し、かける和や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる

・図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することができる。

・台形について理解している。

《生活習慣・学習習慣（質問紙調査結果）の概要》

| | 本校 | 全国平均 |
|-------------------------|-------|-------|
| 毎日朝食を食べている | 80.0% | 86.7% |
| 自分によいところがあるという気持ち | 34.8% | 38.8% |
| 将来の夢や目標をもっている | 47.8% | 65.9% |
| 最後までやり遂げてうれしかった経験 | 87.0% | 79.5% |
| 学級会で、よさを生かして解決方法を決めている | 37.4% | 30.1% |
| 国語の勉強は大切という気持ち | 80.0% | 68.6% |
| 国語の学習が将来役に立つ | 75.7% | 64.2% |
| 算数の勉強は大切という気持ち | 81.7% | 75.6% |
| 算数の学習を普段の生活で活用 | 53.9% | 41.4% |
| 算数の問題の解き方や考え方が分かるようなノート | 51.3% | 57.5% |

- ・毎日朝食を食べている児童の割合が、全国平均と比べて低い。
- ・自分にはよいところがあると思っている児童の割合が、全国平均と比べて低い。
- ・将来の夢や目標をもっている児童の割合が、全国平均と比べて低い。
- ・ものごとを最後までやり遂げてうれしかった経験のある児童の割合が、全国平均と比べて高い。
- ・学級生活をよりよくするために学級会で、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると考える児童の割合が、全国平均と比べて高い。
- ・国語の学習が大切で、将来役に立つと考える児童の割合が、全国平均と比べて高い。
- ・算数の勉強の大切さを感じ、普段の生活にも生かしていこうと気持ちをもっている児童の割合は、全国平均と比べて高いが、ノートへの記録の工夫をしている児童の割合は、全国平均と比べて低い。